

令和4年度10月補正予算(案)を編成しました(10/14)

物価・賃金・生活総合対策事業 3億7,211万3千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金追加対象事業 1億971万2千円

龍ヶ崎市では、令和4年第2回臨時会(10/18)に補正予算(案)を提案しますので、概要をお知らせします。

【令和4年度10月補正予算(案)】

会計	予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	28,348,672千円	419,833千円	28,768,505千円

【財源内訳】

特定財源	一般財源	合計=補正額
419,239千円	594千円	419,833千円

※特定財源のうち、115,004千円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【令和4年度補正予算(第5号)に計上した主な事業】

●電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 372,113千円

(生活支援課 担当:松本)

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯あたり5万円を給付。

【対象者】令和4年9月30日時点で住民登録のある方で、次の要件に該当する世帯

- ①世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯
- ②令和4年1月～12月の収入が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にある世帯

【給付額】1世帯あたり 5万円

【支給時期】①の世帯は、11月下旬に確認書を発送、令和5年1月31日までに返送、審査後に支給
②の世帯は、令和5年1月31日までに申請

●介護施設等原油価格・物価高騰対策事業 21,359千円

(介護福祉課 担当:久)

原油価格や物価高騰などの影響を受け厳しい運営を強いられている介護福祉事業者に対して、継続的かつ安定的な事業活動を支援するため、サービス事業に応じて支援金を支給。

【対象者】令和4年10月1日時点で交付の対象となる事業を実施するもの

【給付額】訪問系サービス事業所 5万円
通所系サービス事業所 15万円
入所系サービス事業所 定員30人未満 30万円
定員30人以上 60万円

●障がい福祉施設等原油価格・物価高騰対策事業 10,155千円

(社会福祉課 担当:藤ヶ崎)

原油価格や物価高騰などの影響を受け厳しい運営を強いられている障がい福祉事業所に対して、継続的かつ安定的な事業活動を支援するため、サービス事業に応じて支援金を支給。

【対象者】令和4年10月1日時点で交付の対象となる事業を実施するもの

【給付額】訪問系サービス事業所 5万円
通所系サービス事業所 15万円
入所系サービス事業所 定員10人未満 15万円
定員30人未満 30万円
定員30人以上 60万円

●保育施設原油価格・物価高騰対策事業 10,320千円

(こども家庭課 担当:篠塚)

原油価格や物価高騰などの影響を受け厳しい運営を強いられている保育所等に対して、継続的かつ安定的な事業活動を支援するため、支援金を支給。

【対象者】令和4年10月1日時点で交付の対象となる事業を実施するもの

【給付額】保育所・認定こども園・幼稚園 48万円
地域型保育施設 36万円

●学校給食費負担軽減事業 67,878千円

(学校給食センター 担当:岩井)

進学・進級で家計の負担が大きくなる1月から3月の3カ月間の学校給食費を無償とし、保護者の負担を軽減。

【対象者】龍ヶ崎市学校給食センターで学校給食を提供している児童生徒

【市長コメント】

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中で、原油価格や電気・ガス・食料品などの物価高騰に直面し、市民生活や経営状況は厳しい状況に置かれ大変な思いをされていると思います。

そのような中、今般の補正予算は、社会福祉施設等の安定的かつ持続的な運営に対する緊急支援と進学・進級を控えて家計負担が増える保護者への負担軽減として学校給食費を無償とするものです。

今後、様々な分野に物価高騰の影響が及ぶリスクがありますので、市といたしましても、国や県と連携を図りながら、物価高騰対策に全力で取り組んでまいります。

予算編成に関する 問い合わせ先	龍ヶ崎市 総務部 財政課 財政グループ 担当者:富塚・福山(とみつか・ふくやま) 連絡先:0297-60-1517(直通)
--------------------	---